



2015年5月13日

東京急行電鉄株式会社
株式会社東急モールズデベロップメント

田園都市線・駅直結の商業施設『たまプラーザ テラス』が
一般社団法人日本ショッピングセンター協会選出
第4回地域貢献大賞(倉橋良雄賞)を初受賞!
より地域に根ざした<ライフスタイル・コミュニティ・センター>を目指して

東京急行電鉄株式会社および株式会社東急モールズデベロップメントが運営する田園都市線たまプラーザ駅直結の大型商業施設『たまプラーザ テラス』(2007年1月開業)は、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が選出する第4回地域貢献大賞において、全国3,023のショッピングセンターの中から、大賞(倉橋良雄賞)を受賞しました。

たまプラーザ テラスは、東急グループが1953年から60年以上にわたって開発を進めてきた東急多摩田園都市の中核商業施設です。1982年に開業した「たまプラーザ東急SC」の時代より、一貫して地域に必要なMD構成を追求してきたことに加え、イベントの積極開催によるお買い物に限らない来街動機の醸成、コミュニティホールなどのコミュニティ機能の地域活用など、地域コミュニティの核となる役割を担ってきました。また、地元の大規模小売店舗・商店会・自治会等が一体となって街全体の魅力を向上させるエリアプロモーションの取り組み「we love tamaplaza project」を2007年より継続しており、地域社会の発展に寄与する活動を実施してきました。今回の受賞は、これまで長年に亘り取り組んできた活動が評価されたものと考えます。

さらに、たまプラーザ テラスでは、テナントのショップスタッフ、清掃・駐車場・警備などを担当するサポートスタッフと、施設運営者であるマネージメントオフィスで構成されるテナント会の活動に注力しています。「私を、かなえる場所。」という共通のビジョンのもと、たまプラーザ テラスで働く全てのスタッフが、高いホスピタリティをもってお買い物を超えた経験・体験の場を提供することによって、施設全体の従業員満足向上、さらには地域のお客さまの顧客満足向上を目指しています。

たまプラーザ テラスでは、今回の受賞を糧として、これからも「テラスで働く人々」「お客さま」「地域社会」が互いにかかけあえない存在になることで、さまざまなライフスタイルの実現を支援し、コミュニティが育まれる場「ライフスタイル・コミュニティ・センター」であり続けることを目指し、さらなる地域コミュニティの核としての機能を強化します。

たまプラーザ テラスが「ライフスタイル・コミュニティ・センター」として取り組んできた内容を次頁で紹介いたします。

■ 地域のお客さまの発表の場としてのイベントを多数開催



ハロウィンキッズダンスコンテスト



地元有志によるゴスペルライブ



地元中学校による吹奏楽イベント

■ 多様な来街動機を創出するイベント開催



野外映画鑑賞会



アーティストライブ



天体観測会

■ 地域のお客さまと共に作り上げるイベント



ハロウィン仮装パレード



街路樹のイルミネーション



クリスマス点灯式

■ 地域コミュニティの創造



ラジオ体操



ビアガーデン「たまビア」



地元桜まつりへの参加

『たまプラーザ テラス』概要

- 所在地 横浜市青葉区美しが丘一丁目1番地2(田園都市線・たまプラーザ駅直結)
- 規模 約60,000㎡
- 店舗数 148店舗※店舗数はノースプラザ(東急百貨店)を除く。
- 駐車場 約1,500台

OUR URL: <http://www.tamaplaza-terrace.com/>